

令和3年度事業計画書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

基本方針

新型コロナウイルス感染拡大は、世界経済全体に深刻な影響を及ぼし続けており、各国・各地で人の移動が制限され企業活動が縮小している。それに伴い行動様式や価値観の変化等多方面に及び、かつて経験したことがない困難な状況にある。多くの会員の皆様は売上が激減し、事業存続の危機と今もなお、闘っておられる。

ここ仙台でもやっと高齢者施設からワクチン接種が始まった。ワクチンが国民すべてに行き渡るのは果たしていつになるのか？たとえ、感染拡大が終息しても経済活動が完全に元通りになるのには、数年掛かると言われている。

昨年に引き続き、救済措置として国・県・市町村などの給付金や支援金などがある。日々情報が更新されているので注視していきたい。

そのような状況下、業種による制限はあるが、ぜひ会計ソフト『ブルーリターンA』を導入し、青色申告特別控除を有効活用して節税し困難を乗り越え、そのお手伝いをさせていただきたい。

令和2年分の確定申告相談は、初めて完全予約制を導入、感染予防対策を取りながら指導日程の前倒しと日数を増やした。会員様のご協力をいただきながら無事感染者を一人も出すことなく終了できたことに感謝する。完全予約制導入により、待ち時間が少なくなって良かったというご意見をいただいたので、今後も継続したい。

それに合わせて、しばらくは人との接触を控える風潮が残ることは確実で、当会も時代のニーズに合わせてデジタル化を図っていかなければならないが、高齢者の会員様が多いことからアナログは残しつつ改革したい。

会員企業はきびしい経営環境が続くと思われる。役職員が職能向上をはかり、指導相談のあり方の検討をすすめ、体制の整備・サポートを強化していきたい。

以上を基本方針として社会の動向を注視しつつ、各行政機関・関係諸団体との連携を図りながら、直面する諸問題に取り組み、健康・安全・安心を念頭に入れ、会員の皆様のお役に立てるようサポートさせていただきたい。